

<ホームページへの掲載文章>

当院の回復期リハビリテーション（5階北）病棟に平成24年10月1日～平成25年9月30日に入院しアリセプト®（ドネペジル塩酸塩）を新規に投与開始された患者さんへ。

課題名：脳卒中後の高次脳機能障害に対する認知症治療薬の効果について

○研究の概要

脳出血、脳梗塞、くも膜下出血などの脳卒中と診断され、急性期の治療後に当院の回復期リハビリテーション病棟でリハビリテーションを受けられた患者さんのカルテからデータを調査致します。年齢、性別、脳卒中の部位、リハビリテーションの内容、内服薬などについて調べ、高次脳機能障害のアリセプト®（ドネペジル塩酸塩）による効果について検討します。

○対象となる患者さん

当院の回復期リハビリテーション（5階北）病棟に平成24年10月1日～平成25年9月30日に入院しアリセプト®（ドネペジル塩酸塩）を新規に投与開始された患者さん

○実施場所

川崎医科大学リハビリテーション医学教室

○個人情報の保護について

調査したデータは、本研究の目的以外に使用することはありません。また、調査の結果を学会発表などで公開する際には、患者さんそれぞれの名前や生年月日、等の個人情報が他の人々に知られることは一切ありません。調査した個人情報のデータは鍵付き保管庫に保管し、パソコンでの解析は個人情報を削除して行います。

※データの取り扱いに対する拒否は可能です。対象となる患者さんで、データ使用を拒否される方は、お手数ですが下記のお問合せ先までご連絡ください。

○研究資金・利益相反

大学から支給される研究費によって研究を行います。学外の団体からの研究費に依らないため、学外の団体から研究者への利益は発生していません。

○研究期間

倫理審査承認日～平成26年3月31日

○お問合せ

メールアドレス dodobiyan@med.kawasaki-m.ac.jp

主任研究者 川崎医科大学リハビリテーション医学教室 助教 新井 伸征

Tel. 086-462-1111(内線 44104)